

Ⅶ 目標を達成するために行う事業・実施主体

1. 目標を達成するために行う事業・実施主体・スケジュール

本計画における将来像及び基本方針の実現に向けて掲げた目標を達成するために実施する各種事業を、以下の4つの施策でまとめます。

- 〈施策1〉公共交通ネットワークの構築
- 〈施策2〉交通結節機能の強化
- 〈施策3〉公共交通の利用促進
- 〈施策4〉持続可能な交通サービスの提供

まず、4つの施策について、それぞれ基本的な考え方、実施する事業を次頁より整理します。

(1)〈施策1〉公共交通ネットワークの構築

①基本的な考え方

公共交通ネットワークの構築にあたり、公共交通を分類し、その分類ごとに交通サービス確保の考え方を整理します。その考え方に基づき公共交通ネットワークを構築します。

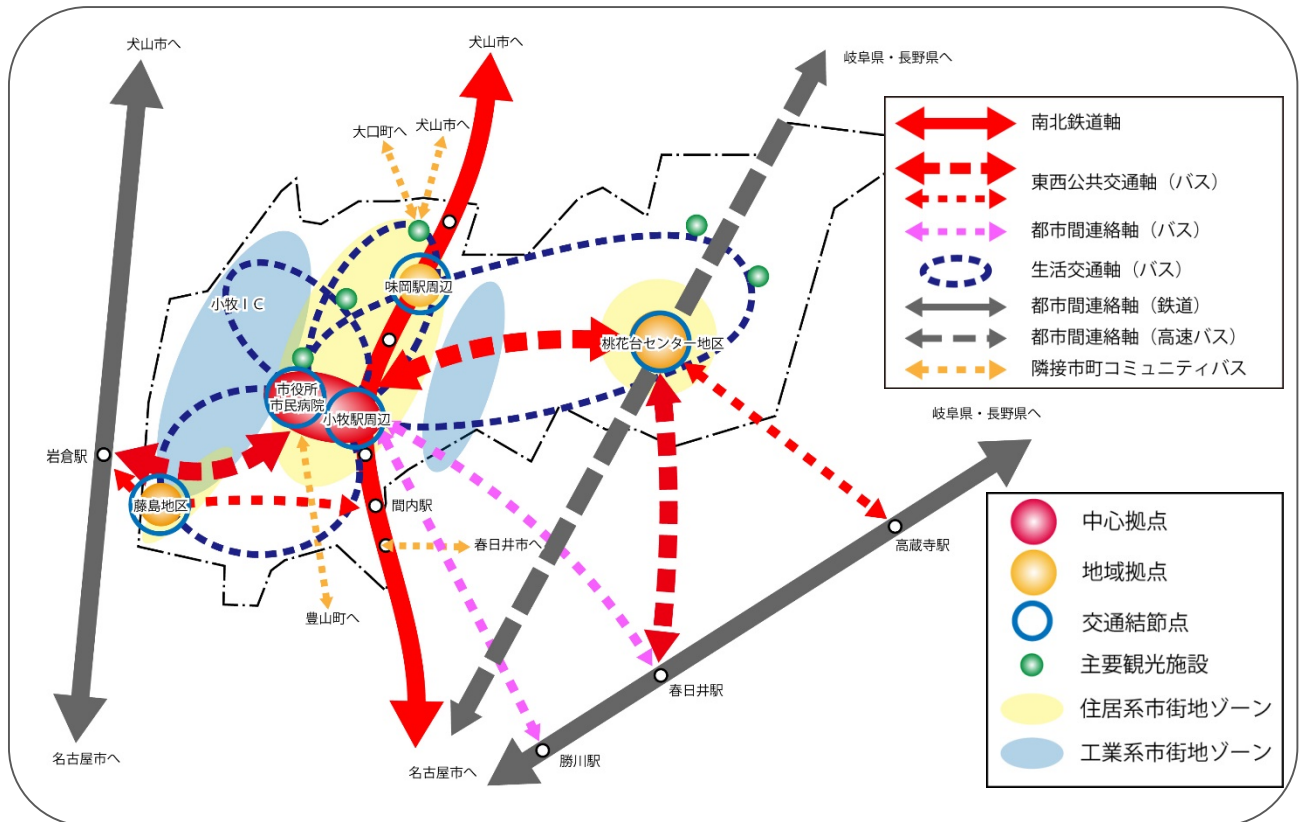
1) 公共交通の役割に応じた分類

小牧市内及びその周辺を運行する公共交通を、路線の役割に応じ、「南北鉄道軸」、「東西公共交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（バス）」、「生活交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（鉄道）」、「都市間連絡軸（高速バス）」、「隣接市町コミュニティバス」、「タクシー」の8種類に分類します。

表Ⅶ-1-1 公共交通の役割

路線	役割
南北鉄道軸	公共交通の軸として重要な鉄道軸であり、小牧駅周辺の中心拠点と味噌岡駅周辺の地域拠点等の拠点間連携や、名古屋市・犬山市方向への都市間移動ニーズへの対応を図る。
東西公共交通軸（バス）	東西市街地の連携強化に資するバス軸であり、小牧駅周辺の中心拠点と桃花台センター地区及び藤島地区の地域拠点等の拠点間連携や、春日井市・岩倉市方向の都市間移動ニーズへの対応を図る。
都市間連絡軸（バス）	南北鉄道軸、東西公共交通軸（バス）、都市間連絡軸（鉄道）と一体となって、小牧市内の拠点から結びつきの強い都市を結ぶ広域移動ニーズへの対応を図る。
生活交通軸（バス）	地域の特性に応じて各居住地と小牧市内の拠点を結び、小牧市内の拠点へのアクセス利便性向上と中心拠点内のモビリティの向上を図る。
都市間連絡軸（鉄道）	東西公共交通軸（バス）や都市間連絡軸（バス）と接続し、広域移動ニーズへの対応を図る。
都市間連絡軸（高速バス）	南北鉄道軸、東西公共交通軸（バス）と一体となって、小牧市内の拠点から結びつきの強い都市を結び、広域移動ニーズへの対応を図る。
隣接市町コミュニティバス	小牧市内を運行する公共交通と連携し、本市と隣接市町間の移動ニーズへの対応を図る。
タクシー	個別の移動ニーズへの柔軟な対応を図るとともに、鉄道やバス路線が運行していない地域や時間帯における移動ニーズへの対応を図る。

図Ⅶ-1-1 公共交通体系のイメージ図（再掲）



※タクシーについては、市内全域において交通サービスを提供

2) 交通サービス確保の考え方

小牧市内を運行する公共交通について、路線の役割に応じた交通サービス確保の考え方を整理するとともに、該当路線を示します。

表Ⅶ-1-2 交通サービス確保の考え方

路線	該当路線	交通サービス確保の考え方
南北鉄道軸	名鉄小牧線	・本市の南北軸を形成するため、都市間を連絡する交通需要に応じた、サービス水準を確保する。
東西公共交通軸 (バス)	名鉄バス路線バス 間内・岩倉線※1 岩倉線※1 桃花台線※2 春日井・桃花台線※2 桃山線※2 あおい交道路線バス ピーチバス 桃花台バス※2	・本市の東西軸を形成するとともに、沿線地域のニーズを基本としつつ、潜在需要の喚起も見据えたサービス水準を確保する。 ・特に、中心拠点と地域拠点を結ぶ区間については、日30本以上(平日)の運行頻度を確保する。 ・通勤通学及び帰宅時間帯における乗客集中に対応できるサービス水準を確保するとともに、通勤通学での利用を考慮した運行時間帯を設定する。 ・交通結節点を中心に、他の路線との乗り継ぎ利便性の確保に留意したダイヤ設定とする。
都市間連絡軸 (バス)	名鉄バス路線バス 小牧・勝川線※3 春日井市内線※3	・沿線地域の広域移動ニーズに応じたサービス水準を確保する。 ・通勤通学及び帰宅時間帯における乗客集中に対応できるサービス水準を確保するとともに、通勤通学での利用を考慮した運行時間帯を設定する。 ・交通結節点を中心に、他の路線との乗り継ぎ利便性の確保に留意したダイヤ設定とする。

※「東西公共交通軸(バス)」、「都市間連絡軸(バス)」については、交通サービス確保の考え方に基づき、下記路線については、複数路線を一体的な路線として扱う。

東西公共交通軸 (バス)	中心拠点(小牧駅・小牧市役所・小牧市民病院周辺)または地域拠点(藤島地区)と岩倉駅を結ぶ路線(※1)	名鉄バス路線バス 間内・岩倉線 岩倉線
	地域拠点(桃花台センター地区)と春日井駅または高蔵寺駅を結ぶ路線(※2)	名鉄バス路線バス 桃花台線 春日井・桃花台線 桃山線 あおい交道路線バス 桃花台バス
都市間連絡軸 (バス)	中心拠点(小牧駅・小牧市役所・小牧市民病院周辺)と春日井駅または勝川駅を結ぶ路線(※3)	名鉄バス路線バス 小牧・勝川線 春日井市内線

路線	該当路線	交通サービス確保の考え方
生活交通軸 (バス)	こまき巡回バス 全路線	・南北鉄道軸や東西公共交通軸（バス）、都市間連絡軸（バス・高速バス）との乗り継ぎ利便性の確保に留意したダイヤ設定とする。 ・市民の買物や通院での利用を考慮した運行時間帯を設定する。 ・観光利用や商業施設利用を考慮するとともに道路の混雑状況に配慮したダイヤを設定する。
	こまき巡回バス 幹線系路線	・人口集中地区を通り、各居住地から小牧市内の拠点や公共施設へのアクセス利便性の確保や、中心拠点におけるモビリティの向上を支援することができるサービス水準とする。 ・沿線地域のニーズに応じ、日 10 本以上（平日）の運行頻度を確保する。 ・東西公共交通軸（バス）や都市間連絡軸（バス）との競合の回避に留意したルート及びダイヤ設定とする。
	こまき巡回バス 支線系路線	・交通空白地域及び交通不便地域をきめ細かく通り、各居住地から小牧市内の拠点へのアクセス利便性の確保に留意したサービス水準とする。 ・沿線地域のニーズに応じた運行頻度を確保する。
都市間連絡軸 (高速バス)	近距離高速バス 名古屋・桃花台線	・名古屋市方向への移動ニーズに応じたサービス水準を確保する。 ・通勤通学及び帰宅時間帯における乗客集中に対応できるサービス水準を確保するとともに、通勤通学での利用を考慮した運行時間帯を設定する。
	近距離高速バス 中央道桃花台バス停発着路線 高速バス 中央道桃花台バス停発着路線	・小牧市内から名古屋市方向や岐阜県等の県外への移動ニーズや沿線地域の移動ニーズに応じたサービス水準を確保する。
隣接市町 コミュニティバス	犬山市コミュニティバス楽田西部線 とよやまタウンバス北ルート	・隣接市町が交通需要に応じたサービスを確保する。 ・小牧市内と隣接市町間の移動ニーズを考慮したルート及びダイヤ設定とする。
タクシー	あおい交通(※4) 小牧タクシー(※4) 名鉄西部交通(※4)	・個別の移動ニーズに柔軟に対応するとともに、鉄道やバス路線が運行していない地域や時間帯における移動ニーズに応じた交通サービスを確保する。

※4 小牧市内に営業所がある事業者

②実施する事業

路線の役割や交通サービス確保の考え方を踏まえ、基本的な考え方に基づき、「〈施策1〉公共交通ネットワークの構築」に向けて取り組む事業を挙げます。

事業1-1 路線の役割や交通サービス確保の考え方に基づく運行の実施

【対象路線】

「南北鉄道軸」、「東西公共交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（バス）」、「生活交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（高速バス）※」に該当する全路線

【事業内容】

多様な公共交通のニーズに対応するため、路線の役割や交通サービス確保の考え方に基づくサービス水準での運行を実施する。

【実施主体】

名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
実施中	継続実施				

※都市間連絡軸（高速バス）のうち、近距離高速バスの名古屋・桃花台線及び中央道桃花台バス停発着路線のうち名鉄バスが運行する路線を対象とする

事業1-2 こまき巡回バスの平日用、土日祝日用ダイヤの設定

【対象路線】

「生活交通軸（バス）」に該当する全路線

【事業内容】

定時性確保のため、道路の混雑状況に配慮した平日用、土日祝日用ダイヤを設定する。

【実施主体】

小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
—					
	検討・実施				

事業１－３ 各鉄道駅へのアクセス利便性の向上

【対象路線】

「東西公共交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（バス）」、「生活交通軸（バス）」に該当する路線のうち、鉄道駅へ乗り入れている路線

【事業内容】

広域移動ニーズに対応するため、鉄道駅へのアクセス利便性の向上に向けたルートの見直しや鉄道との乗り継ぎに考慮したダイヤを設定する。

【実施主体】

名鉄バス、あおい交通、小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度
					
実施中	改善検討・実施				

事業１－４ 隣接市町コミュニティバスとの連携した運行※

【対象路線】

「生活交通軸（バス）」、「隣接市町コミュニティバス」に該当する全路線

【事業内容】

小牧市内と隣接市町間の移動ニーズに対応するため、路線バスやこまき巡回バスと隣接市町コミュニティバスが連携し合うルートやダイヤを設定する。

【実施主体】

犬山市、豊山町、小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度
					
実施中	改善検討・実施				

※隣接市町コミュニティバスの小牧市内への新規乗り入れにあたっては、乗り入れ路線を運行する自治体との調整を図る

事業１－５ 名鉄小牧線の利便性向上

【対象路線】

「南北鉄道軸」

【事業内容】

拠点間連携や、名古屋市・犬山市方向への都市間移動ニーズに対応するため、名鉄小牧線について、全線複線化、小牧駅以北の増便、高架化事業の推進等の検討、及び平安通駅以南延伸の働きかけを長期的な視点から継続的に実施する。

【実施主体】

小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
実施中	継続実施				

【事業１－２の事例】 土休日用ダイヤの設定（愛知県日進市）

日進市は、くるりんばすを平日用ダイヤと土休日用ダイヤの２種類にて運行している。平日用ダイヤと土休日用ダイヤでは、利用状況や道路状況を考慮し、便数やバス停間の所要時間が異なっている。

		平日													土休日							
通番	バス停名	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	10便	11便	通番	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	
1	市役所	6:40	8:18	—	—	—	13:10	—	—	—	—	—	1	8:18	—	—	—	13:10	—	—	—	
2	図書館	6:42	8:20	—	—	—	13:12	—	—	—	—	—	2	8:20	—	—	—	13:12	—	—	—	
3	浅間下	6:43	8:21	—	—	—	13:13	—	—	—	—	—	3	8:21	—	—	—	13:13	—	—	—	
4	笠寺山	6:44	8:22	—	—	—	13:14	—	—	—	—	—	4	8:22	—	—	—	13:14	—	—	—	
5	日進駅	6:50	8:30	9:50	11:03	12:13	13:20	14:37	15:50	17:05	18:25	19:38	5	8:28	9:40	10:58	12:13	13:20	14:37	15:50	17:05	
6	日進駅南	6:52	8:32	9:52	11:05	12:15	13:22	14:39	15:52	17:07	18:27	19:40	6	8:30	9:42	11:00	12:15	13:22	14:39	15:52	17:07	
7	南ヶ丘北	6:55	8:35	9:55	11:08	12:18	13:25	14:42	15:55	17:10	18:30	19:43	7	8:33	9:45	11:03	12:18	13:25	14:42	15:55	17:10	
8	南ヶ丘南	6:56	8:36	9:56	11:09	12:19	13:26	14:43	15:56	17:11	18:31	19:44	8	8:34	9:46	11:04	12:19	13:26	14:43	15:56	17:11	
9	藤塚六丁目	7:00	8:40	10:00	11:13	12:23	13:30	14:47	16:00	17:15	18:35	19:48	9	8:38	9:50	11:08	12:23	13:30	14:47	16:00	17:15	
10	岡松池	7:02	8:42	10:01	11:14	12:24	13:31	14:48	16:01	17:17	18:36	19:49	10	8:39	9:52	11:09	12:24	13:31	14:48	16:01	17:16	
11	鎌ヶ寿	7:04	8:44	10:03	11:16	12:26	13:33	14:50	16:03	17:19	18:38	19:51	11	8:41	9:54	11:11	12:26	13:33	14:50	16:03	17:18	
12	藤塚	7:05	8:45	10:04	11:17	12:27	13:34	14:51	16:04	17:20	18:39	19:52	12	8:42	9:55	11:12	12:27	13:34	14:51	16:04	17:19	
13	上ノ山	7:06	8:46	10:05	11:18	12:28	13:35	14:52	16:05	17:21	18:40	19:53	13	8:43	9:56	11:13	12:28	13:35	14:52	16:05	17:20	
14	浅田区民会館	7:10	8:50	10:08	11:21	12:31	13:38	14:55	16:08	17:25	18:43	19:56	14	8:46	10:00	11:16	12:31	13:38	14:55	16:08	17:24	
15	平子	7:12	8:52	10:10	11:23	12:33	13:40	14:57	16:10	17:27	18:45	19:58	15	8:48	10:02	11:18	12:33	13:40	14:57	16:10	17:26	
16	真ノ手北	7:15	8:54	10:12	11:25	12:35	13:42	14:59	16:12	17:29	18:47	20:00	16	8:50	10:04	11:20	12:35	13:42	14:59	16:12	17:28	
17	赤池駅南	7:16	8:55	10:13	11:26	12:36	13:43	15:00	16:13	17:30	18:48	20:01	17	8:51	10:05	11:21	12:36	13:43	15:00	16:13	17:29	
18	赤池駅	7:23	9:01	10:17	11:30	12:40	13:47	15:04	16:17	17:37	18:54	20:05	18	8:55	10:10	11:26	12:40	13:47	15:04	16:19	17:36	
19	赤池小学校	7:26	9:04	10:20	11:33	12:43	13:50	15:07	16:20	17:40	18:57	20:08	19	8:58	10:13	11:29	12:43	13:50	15:07	16:22	17:39	
20	赤池南一丁目	7:27	9:05	10:21	11:34	12:44	13:51	15:08	16:21	17:41	18:58	20:09	20	8:59	10:14	11:30	12:44	13:51	15:08	16:23	17:40	
21	真ノ手西	7:28	9:06	10:22	11:35	12:45	13:52	15:09	16:22	17:42	18:59	20:10	21	9:00	10:15	11:31	12:45	13:52	15:09	16:24	17:41	
22	真ノ手中央	7:30	9:08	10:24	11:37	12:47	13:54	15:11	16:24	17:44	19:01	20:12	22	9:02	10:17	11:33	12:47	13:54	15:11	16:26	17:43	
23	真ノ手東	7:32	9:10	10:26	11:39	12:49	13:56	15:13	16:26	17:46	19:03	20:14	23	9:04	10:19	11:35	12:49	13:56	15:13	16:28	17:45	
24	平子南	7:33	9:11	10:27	11:40	12:50	13:57	15:14	16:27	17:47	19:04	20:15	24	9:05	10:20	11:36	12:50	13:57	15:14	16:29	17:46	
25	藤塚南	7:37	9:15	10:30	11:43	12:53	14:00	15:17	16:30	17:51	19:07	20:18	25	9:08	10:24	11:40	12:53	14:00	15:17	16:33	17:50	
26	おりど病院	7:46	9:16	10:31	11:44	12:54	14:01	15:18	16:31	17:52	19:08	20:19	26	9:09	10:25	11:41	12:54	14:01	15:18	16:34	17:51	
27	市役所東	7:46	9:18	10:33	11:46	12:56	14:03	15:20	16:33	17:54	19:10	20:21	27	9:11	10:27	11:43	12:56	14:03	15:20	16:36	17:53	
1	市役所	7:55	9:23	10:37	11:50	13:00	14:07	15:24	16:37	18:01	19:15	20:25	1	9:15	10:32	11:48	13:00	14:07	15:24	16:41	18:00	
2	図書館	7:55	9:25	10:39	11:52	—	14:09	15:26	16:39	18:03	19:17	—	2	9:17	10:34	11:50	—	14:09	15:26	16:43	18:02	
3	浅間下	7:55	9:26	10:40	11:53	—	14:10	15:27	16:40	18:04	19:18	—	3	9:18	10:35	11:51	—	14:10	15:27	16:44	18:03	
4	笠寺山	7:55	9:27	10:41	11:54	—	14:11	15:28	16:41	18:05	19:19	—	4	9:19	10:36	11:52	—	14:11	15:28	16:45	18:04	
5	日進駅	7:46	9:34	10:47	12:00	—	14:17	15:34	16:47	18:12	19:26	—	5	9:25	10:43	11:58	—	14:17	15:34	16:52	18:12	
1	市役所	7:55	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—										

（資料：日進市くるりんばす時刻表）

(2)〈施策2〉交通結節機能の強化

①基本的な考え方

小牧市都市計画マスタープランにおいて位置づけている中心拠点（小牧駅周辺から市役所・小牧山周辺の一帯）、及び地域拠点（味岡駅周辺、桃花台センター地区及び藤島地区）を基幹とした公共交通ネットワークの構築により公共交通相互の連携を図るため、各拠点内の主要駅及び主要バス停を交通結節点と設定し、交通結節機能の強化を図ります。

1) 交通結節点の設定

以下に示す各拠点内の主要駅及び主要バス停を交通結節点と定める。

＜中心拠点（小牧駅周辺から市役所・小牧山周辺の一帯）＞

- ・小牧駅（小牧駅、小牧駅バス停、小牧駅西バス停）
- ・小牧市役所（小牧市役所前バス停）
- ・小牧市民病院（小牧市民病院前バス停、小牧市民病院バス停、小牧市民病院南バス停）

＜地域拠点（味岡駅周辺）＞

- ・味岡駅（味岡駅、味岡駅バス停）

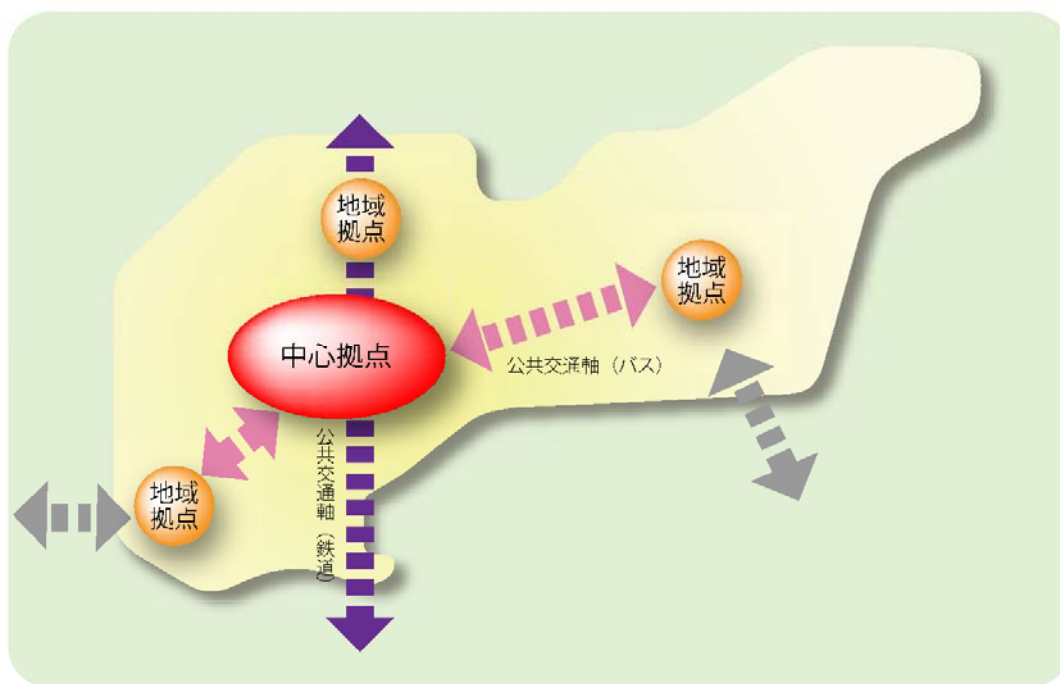
＜地域拠点（桃花台センター地区）＞

- ・桃花台センター（桃花台センターバス停、桃花台センター（上）バス停、桃花台センター（下）バス停、桃花台センター東バス停）
- ・中央道桃花台（中央道桃花台バス停）

＜地域拠点（藤島地区）＞

- ・藤島（藤島バス停、藤島団地バス停、とみづかバス停）

図Ⅶ-1-2 都市の骨格構造（イメージ）（再掲）



（出典：小牧市立地適正化計画）

②実施する事業

交通結節点において、基本的な考え方に基づき、「〈施策2〉交通結節機能の強化」に向けて取り組む事業を挙げます。

事業2-1 小牧市民病院、桃花台センター及び中央道桃花台バス停前ロータリーのバス停の集約化

【対象バス停】

小牧市民病院（小牧市民病院前バス停、小牧市民病院バス停、小牧市民病院南バス停）、桃花台センター（桃花台センターバス停、桃花台センター(上)バス停、桃花台センター(下)バス停、桃花台センター東バス停）、中央道桃花台バス停前ロータリー（中央道桃花台バス停、桃花台東バス停、大城バス停）

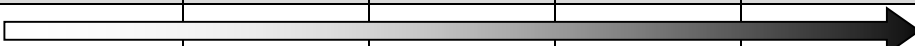
【事業内容】

乗り継ぎをより円滑にするため、小牧市民病院、桃花台センター、中央道桃花台バス停前ロータリーについて、交通結節点として乗り入れ路線のバス停位置及びルートを変更し、集約化する。

【実施主体】

名鉄バス、あおい交通、小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
—					
	検討・実施				

事業２－２ 交通結節点での乗り継ぎを考慮したダイヤ設定

【対象路線】

小牧駅、小牧市役所、小牧市民病院、味岡駅、桃花台センター、藤島に乗り入れている路線のうち、「南北鉄道軸」、「東西公共交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（バス）」、「生活交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（高速バス）※」に該当する全路線

【事業内容】

乗り継ぎをより円滑にするため、各交通結節点において、路線間の乗り継ぎに考慮したダイヤを設定する。

【実施主体】

名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
					
実施中	改善検討・実施				

※都市間連絡軸（高速バス）のうち、近距離高速バスの名古屋・桃花台線及び中央道桃花台バス停発着路線のうち名鉄バスが運行する路線を対象とする

事業２－３ 交通結節点での待合環境の充実

【対象交通結節点】

小牧駅、小牧市役所、小牧市民病院、味岡駅、桃花台センター、藤島

【事業内容】

乗り継ぎの負担を減らすため、各交通結節点において、最寄りの商業施設や公共施設との連携、及び上屋やベンチ等の整備により、バスやタクシー及びその他送迎車両の待合環境の充実を図る。

【実施主体】

小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
					
実施中	継続実施				

事業２－４ 交通結節点での乗り継ぎに関する不安の解消

【対象交通結節点】

小牧駅、小牧市役所、小牧市民病院、味岡駅、桃花台センター、藤島

【事業内容】

乗り継ぎの負担を減らすため、各交通結節点において、乗継案内を掲載した総合案内板の設置、乗り継ぎ情報の提供、タクシー乗り場案内板の設置、タクシーの配車依頼先の情報提供等を実施する。

【実施主体】

小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
実施中	継続実施				

【事業２－３の事例】 乗継地点の整備と待合環境の快適性向上（岐阜県岐阜市）

岐阜市では、幹線バスと支線バスの接続点をトランジットセンター（乗継地点）として整備している。

トランジットセンターでは、幹線バスと支線バスのスムーズな乗り継ぎを実現させるために運行ダイヤの改善等を行っている。

さらに待合環境の改善として、多くの利用があるバス停では、液晶ディスプレイによる運行状況の表示が行われている。

乗継地点 岐阜大学



ハイレードバス停



待合の上屋、バスロケーションシステムが整備されている

（資料：地域公共交通の確保・維持・改善に向けた利用促進事例集）

（３）〈施策３〉公共交通の利用促進

①基本的な考え方

公共交通をより利用してもらうため、利用促進策について以下の４つの視点で整理し、それぞれの視点に基づき事業を実施します。

【視点】

- ・ 情報提供の拡充
- ・ 利用者の拡大
- ・ 利便性の向上
- ・ 観光との連携強化

②実施する事業

基本的な考え方に基づき、「〈施策３〉公共交通の利用促進」に向けて取り組む事業を、４つの視点において、それぞれ挙げます。

１）情報提供の拡充を図る事業

公共交通利用者にとって、よりわかりやすく情報の得やすい公共交通を目指すため、取り組む事業を挙げます。

事業３－１ 公共交通マップや時刻表による情報提供

【事業内容】

よりわかりやすい情報を提供するため、情報の種類を充実させる。

【具体例】

- ・ 公共交通マップの見直し
- ・ 公共交通マップの多言語化の実施
- ・ 見やすさに配慮した拡大版の路線別時刻表の配布の実施
- ・ 乗り継ぎに配慮した時刻表の作成
- ・ 各地域から最寄り駅や主要施設への行き方をまとめた地域別マップの作成
- ・ 各地域から名古屋市方向への行き方をまとめた地域別マップの作成

【実施主体】

小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度
					
実施中	拡大検討・実施				

事業3-2 多様なツールによる情報提供

【事業内容】

利用者が情報をより得やすくするため、多様なツールにより情報を提供する。

【具体例】

- ・公共交通マップへの乗り継ぎ情報、インターネット上の時刻表等へのリンク（QRコード）の掲載
- ・インターネット上での乗り換え案内サービスの実施
- ・バスロケーションシステムの導入検討
- ・小牧市ホームページのレイアウトの見直し
- ・公共交通に関する情報を提供する新たなスマートフォン用アプリとの連携

【実施主体】

小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
実施中	拡大検討・実施				

【事業3-1の事例】 公共交通を網羅したマップ（岐阜県各務原市）

各務原市では、市内の公共交通を網羅した公共交通マップを作成し、マップ上には、乗継拠点と乗り入れ路線が表記されている。

また、時刻表には乗継拠点でどの路線に接続するかをイラストにてわかりやすく表記している。



13	小網西口	646	9:28	12:33	15:33
12	内藤記念くすり博物館	—	9:31	12:36	15:36
11	スポーツ公園前	647	9:33	12:38	15:38
10	消防学校前	649	9:35	12:40	15:40
6	松本	653	9:39	12:44	15:44
7	松本町2丁目	654	9:40	12:45	15:45
8	川崎重工ホッケースタジアム前	655	9:41	12:46	15:46
9	航空宇宙科学博物館	着 657 9:43 12:48 15:48 発 7:00 9:46 12:51 15:51			
8	川崎重工ホッケースタジアム前	7:02	9:48	12:53	15:53
7	松本町2丁目	7:03	9:49	12:54	15:54
6	松本	7:04	9:50	12:55	15:55
5	北上中屋	7:06	9:52	12:57	15:57

（資料：各務原市ふれあいバスふれあいタクシー路線図・時刻表）

【事業3-2の事例】 バスロケーションシステムによる情報提供（北名古屋市）

北名古屋市では、市内循環バスのきたバスにバスロケーションシステムを導入しており、リアルタイムの運行状況をホームページ上で公開している。

停留所／時刻表		<< 前の3便を表示する		
		通常運行		
		定刻	到着予定	定刻
● 健康ドーム		11:45		15:0
● 西春駅東口		11:48		15:0
● 済衆館病院西		11:49		15:0
● 済衆館病院前		11:50	 通常運行	15:1
● 市役所西庁舎東		11:56	11:57	15:1
● ピアゴ西春店前		11:57	11:58	15:1

（資料：北名古屋市ホームページ）

2) 利用者の拡大を図る事業

公共交通の新規利用者の開拓や、市民の公共交通を支える意識を醸成し、身近な公共交通を目指すため、取り組む事業を挙げます。

事業3-3 モビリティ・マネジメント

【事業内容】

普段公共交通を利用していない方に利用してもらうため、ふれあう機会を作る。

【具体例】

- ・特定地域の住民を対象としたバスの乗り方教室の開催
- ・地域や市民団体の会合での出前講座の実施
- ・学校におけるモビリティ・マネジメントの実施
- ・スタンプラリーの実施

【実施主体】

小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
					
実施中	拡大検討・実施				

事業3-4 地域や学校との連携

【事業内容】

公共交通に親しみをもってもらうため、地域や学校と連携した取り組みを実施する。

【具体例】

- ・バス車内における園児の絵画展の開催
- ・児童や生徒の絵画のラッピングバスの運行
- ・児童による車内音声案内の実施
- ・学生を対象とした利用啓発活動の実施
- ・市民団体等の活動（レンタサイクル等）との連携

【実施主体】

名鉄バス、あおい交通、小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
					
実施中	拡大検討・実施				

事業３－５ 交通事業者との連携

【事業内容】

公共交通に親しみをもってもらうため、交通事業者と連携しＰＲを実施する。

【具体例】

- ・イベントでの車両展示等の啓発活動の実施
- ・バスやタクシーの乗り方教室の開催

【実施主体】

名鉄バス、あおい交通、小牧タクシー、名鉄西部交通、小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度
実施中	拡大検討・実施				

事業３－６ 未利用者へのＰＲ

【事業内容】

移動方法の一つとして検討してもらうため、公共交通を知ってもらう機会を作る。

【具体例】

- ・市内転入者へ公共交通マップや路線別時刻表の配布
- ・企業への公共交通マップの配布
- ・小牧市ウォーキングアプリ「a l k o（アルコ）」との連携

【実施主体】

小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度
—	検討・実施				

【事業3-3の事例】 小学生対象のモビリティ・マネジメントの実施（北海道札幌市）

札幌市では、小学校の教諭等から構成される「札幌らしい交通環境学習プロジェクト」等と小学生向けのモビリティ・マネジメントの学習資料や教師向けの指導書を作成し、小学生対象のモビリティ・マネジメントを実施している。



（資料：札幌市ホームページ）

【事業3-6の事例】 転入者向けPR（静岡県浜松市）

浜松市では、転入者に対し転入届提出時に、路線図や時刻表に加え、啓発冊子やバスの乗り方を説明した資料を配布している。啓発冊子では環境、健康、交通事故の側面から公共交通利用のメリットを示しながら、「かしこいクルマの使い方」を提案している。



（資料：地域公共交通の確保・維持・改善に向けた利用促進事例集）

３）利便性の向上を図る事業

すべての利用者にとって使いやすい公共交通を目指すため、取り組む事業を挙げます。

事業３－７ 鉄道駅のバリアフリー化

【対象駅】

小牧口駅、田県神社前駅

【事業内容】

高齢者や障がい者等の移動制約者にとっても利用しやすい公共交通とするため、対象駅についてバリアフリー化を実施する。

【具体例】

- ・駅舎内施設のバリアフリー整備を実施

【実施主体】

名古屋鉄道

【事業スケジュール】

現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度
実施中	継続実施				

事業３－８ 駅前広場及び自転車等駐車場の整備

【対象駅】

市内各鉄道駅

【事業内容】

より使いやすい鉄道駅とするため、駅前広場、駐車場、自転車等駐車場等の環境を整備する。

【具体例】

- ・小牧口駅前広場、自転車等駐車場の整備
- ・市内各鉄道駅の自転車等駐車場の環境整備

【実施主体】

小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度
実施中	継続実施				

事業３－９ 交通系ＩＣカード利用環境の整備

【対象路線】

「南北鉄道軸」、「東西公共交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（バス）」、「生活交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（高速バス）※」に該当する全路線

【事業内容】

利便性向上のため、他の公共交通機関と互換性のあるＩＣカードの利用環境整備を検討する。

【具体例】

- ・小牧市内を運行する鉄道及びバス路線の全路線における交通系ＩＣカードの導入に向けた検討
- ・交通系ＩＣカードの普及に向けた各種ＰＲ活動の実施

【実施主体】

名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧市

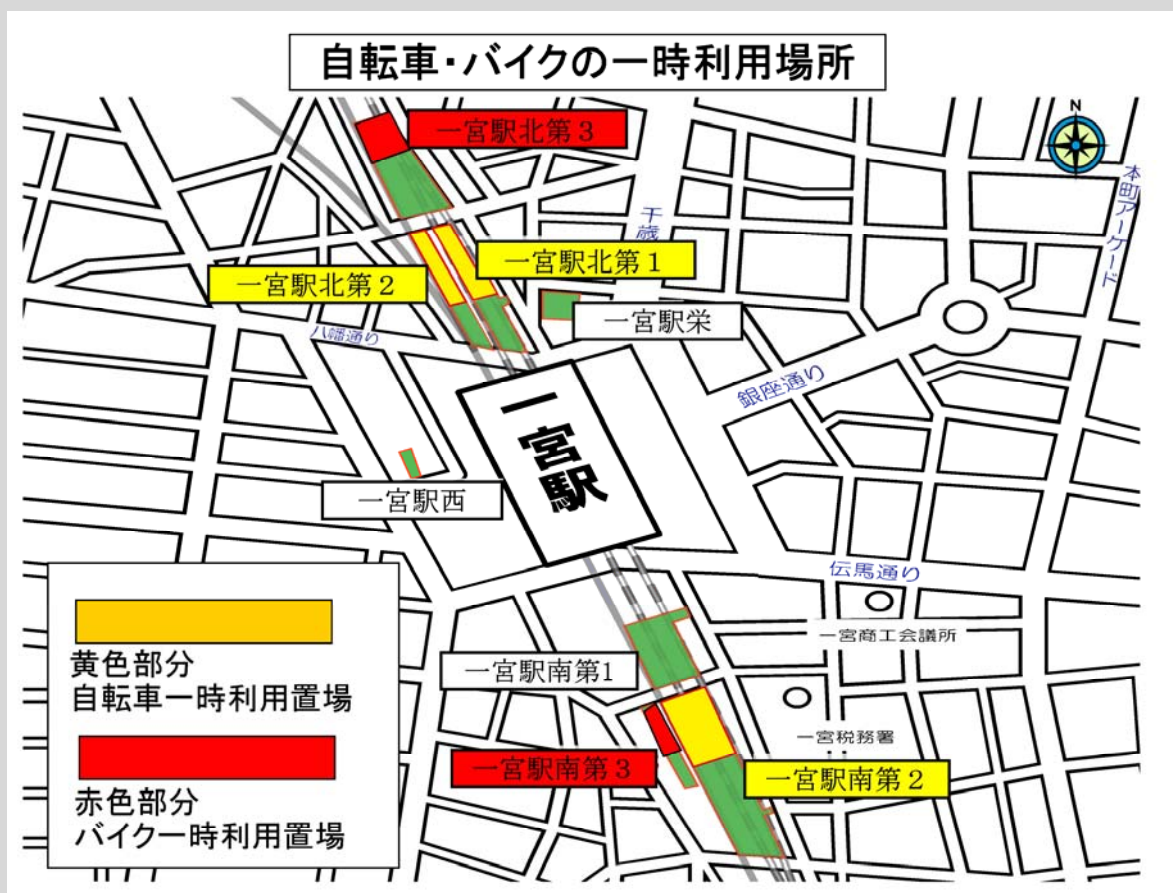
【事業スケジュール】

現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度
					
実施中	拡大検討・実施				

※都市間連絡軸（高速バス）のうち、近距離高速バスの名古屋・桃花台線及び中央道桃花台バス停発着路線のうち名鉄バスが運行する路線を対象とする

【事業3－8の事例】 駅前駐輪場の整備（愛知県一宮市）

一宮市では、一宮駅の周辺に複数の駐輪場を整備している。一部の駐輪場では、交通系 I C カードでの支払いが可能な駐輪場も整備されており、定期利用者だけでなく、一時利用者の利便性も考慮されている。



(資料：一宮市ホームページ、HELLO!!138ホームページ)

4) 観光との連携強化を図る事業

公共交通と観光振興の連携強化を図るため、取り組む事業を挙げます。

事業3-10 観光振興にかかるPR

【事業内容】

観光において公共交通を利用してもらうため、関連した事業を実施する。

【具体例】

- ・観光モデルルートの設定及びPR活動の実施
- ・小牧市内でのイベント開催時のバス利用の呼びかけ

【実施主体】

小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
—	検討・実施				

事業3-11 観光施設との連携

【事業内容】

観光施設及び公共交通の利用促進のため、観光施設と連携した取り組みを実施する。

【具体例】

- ・観光施設の割引制度の実施
- ・観光施設も考慮したこまき巡回バスのダイヤを設定する。

【実施主体】

小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
—	検討・実施				

【事業3-11の事例】 犬山城下町きっぷ（名古屋鉄道）

名古屋鉄道では、犬山駅までの名鉄電車の往復乗車券の割引、犬山城の入場券の引換券、名鉄クーポン引換券が一体となった「犬山城下町きっぷ」を発行しており、犬山城への観光促進と名鉄電車の利用促進を図っている。



気軽に城下町散策を楽しむなら…
犬山城下町
きっぷ

● こんな方におすすめ ●

- ✓ 気軽に城下町散策を楽しみたい
- ✓ 犬山名物「串グルメ」や「犬山スイーツ」などの食べ歩きを満喫したい
- ✓ 国宝犬山城を見学したい

プラン内容

当日お求めOK！

犬山までの名鉄電車
往復乗車券
割引

+

国宝犬山城
入場券
引換券

+

名鉄クーポン

（資料：名古屋鉄道ホームページ）

(4)〈施策4〉持続可能な交通サービスの提供

①基本的な考え方

路線の役割に応じた交通サービスが提供できているのかについて検証するとともに、経済的な視点から、福祉施策など他の施策と、費用対効果等の様々な角度で比較・検証しながら、安定的、持続的なサービス提供をするための仕組みを構築します。その仕組みに基づき、持続可能な交通サービスの提供を目指します。

②実施する事業

基本的な考え方に基づき、「〈施策4〉持続可能な交通サービスの提供」に向けて取り組む事業を挙げます。

事業4-1 公共交通ネットワークの見直しの仕組みに基づく対応策等の実施

【対象路線】

「南北鉄道軸」、「東西公共交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（バス）」、「生活交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（高速バス）※」、「タクシー」に該当する全路線

【事業内容】

持続可能な交通サービスの提供のため、基本的な考え方を踏まえ、公共交通ネットワークの評価・検証の仕組みに基づき、対応策を実施する。

【実施主体】

名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧タクシー、名鉄西部交通、小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
—	実施				

※都市間連絡軸（高速バス）のうち、近距離高速バスの名古屋・桃花台線及び中央道桃花台バス停発着路線のうち名鉄バスが運行する路線を対象とする

事業４－２ 運賃体系のあり方の検討

【対象路線】

「南北鉄道軸」、「東西公共交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（バス）」、「生活交通軸（バス）」、「都市間連絡軸（高速バス）※」、「タクシー」に該当する全路線

【事業内容】

市民や利用者のニーズや交通事業者との協議を踏まえ、経済的に維持が可能で、安定的・持続的なサービス提供が可能となる運賃体系を検討する。

【実施主体】

名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧タクシー、名鉄西部交通、小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度
—	検討・実施				

※都市間連絡軸（高速バス）のうち、近距離高速バスの名古屋・桃花台線及び中央道桃花台バス停発着路線のうち名鉄バスが運行する路線を対象とする

事業４－３ こまき巡回バスの収入源の確保

【事業内容】

持続可能な交通サービスの提供のため、企業広告等により財源を確保する。

【具体例】

- ・バスの車体、バス停、公共交通マップ等を活用した企業広告の実施

【実施主体】

小牧市

【事業スケジュール】

現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度
実施中	拡大検討・実施				

【参考：周辺市町のコミュニティバスの運賃体系（平成 29 年 4 月現在）】

	運賃	無料対象者	割引制度	市町の負担額等【H28】
小牧市 （こまき巡回バス）	・大人：200 円/1 日 ・小学生：100 円/1 日	・高齢者（65 歳以上）※市内居住者及び市外居住者 ・幼児 ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所有者及び付添い人 1 名 ・ピーチバスまたは名鉄バス（小牧市内を起終点とする区間）の定期券所有者	・回数券（11 枚綴り）：2,000 円 ・ピーチバスからこまき巡回バスに乗り継ぐ場合、当日に限り 2 回まで無料 ・こまき巡回バスからピーチバスに乗り継ぐ場合、当日に限り 2 回までピーチバスは 50 円割引	【利用者 1 人当たり負担額】 約 530 円/人 【人口 1 人当たり負担額】 約 2,170 円/人 利用者数：625,473 人 人口：153,526 人 負担額：約 332,696 千円
春日井市 （かすがいシティバス）	・大人：200 円 ・小人：100 円 ・75 歳以上の高齢者：100 円 ・74 歳以下の運転免許自主返納者：100 円 ・妊婦：100 円	・未就学児 ・障がい者（手帳所持者）及び障がい者等付添人 1 名	・回数券（11 枚綴り）：1,000 円 ・1 日乗車券：大人 500 円、小人 300 円、75 歳以上の高齢者 300 円、74 歳以下の運転免許自主返納者 300 円、妊婦 300 円	【利用者 1 人当たり負担額】 約 430 円/人 【人口 1 人当たり負担額】 約 440 円/人 利用者数：316,823 人 人口：311,236 人 負担額：約 135,666 千円
犬山市 （犬山市コミュニティバス）	・大人：200 円/1 日 ・小学生：100 円/1 日	・障害者手帳所持者及び付添い 1 名	・回数券（11 枚綴り）：2,000 円	【利用者 1 人当たり負担額】 約 580 円/人 【人口 1 人当たり負担額】 約 660 円/人 利用者数：85,383 人 人口：74,709 人 負担額：約 49,594 千円
大口町 （大口町コミュニティバス）	・200 円均一	・小学生以下	・回数券（11 枚綴り）：1,000 円 ・1 日乗車券（11 枚綴り）：2,000 円	【利用者 1 人当たり負担額】 約 300 円/人 【人口 1 人当たり負担額】 約 1,610 円/人 利用者数：126,545 人 人口：23,470 人 負担額：約 37,847 千円
北名古屋市 （きたバス）	・100 円均一	・中学生以下 ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその付き添いの方 1 名	・回数券（12 枚綴り）：1,000 円	【利用者 1 人当たり負担額】 約 310 円/人 【人口 1 人当たり負担額】 約 720 円/人 利用者数：196,946 人 人口：84,483 人 負担額：約 60,758 千円
豊山町 （とよやまタウンバス）	・100～500 円	・小学生未満	・回数券（100 円券 11 枚綴り）：1,000 円 ・回数券（200 円券 11 枚綴り）：2,000 円 ・小学生、障害者手帳をお持ちの方とその同伴者 1 名は半額	【利用者 1 人当たり負担額】 約 290 円/人 【人口 1 人当たり負担額】 約 1,420 円/人 利用者数：76,187 人 人口：15,394 人 負担額：約 21,832 千円
一宮市 （i-バス）	・100～200 円	・未就学児	・回数券（11 枚綴り）：1,000 円 ・1 日乗車券：500 円 ・一宮おでかけバス手形：600 円 ・身体障害者・療育・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、介添えのための付き添い者は半額	【利用者 1 人当たり負担額】 約 260 円/人 【人口 1 人当たり負担額】 約 170 円/人 利用者数：251,230 人 人口：386,094 人 負担額：約 64,487 千円

2. 各事業と将来像及び課題の関係性

次に、本計画における将来像、基本方針、目標、施策、事業、評価指標、課題の関係性について整理します。

表Ⅶ-2-1 将来像、基本方針、目標、施策、事業、評価指標、課題の関係性

将来像	基本方針	目標	施策																								評価指標	目指す方向性	
			(1) 公共交通ネットワークの構築					(2) 交通結節機能の強化				(3) 公共交通の利用促進											(4) 持続可能な交通サービスの提供						
			事業 1-1	事業 1-2	事業 1-3	事業 1-4	事業 1-5	事業 2-1	事業 2-2	事業 2-3	事業 2-4	事業 3-1	事業 3-2	事業 3-3	事業 3-4	事業 3-5	事業 3-6	事業 3-7	事業 3-8	事業 3-9	事業 3-10	事業 3-11	事業 4-1	事業 4-2	事業 4-3				
1 活力あるまちづくりを支える交通体系	1-① 小牧市内の拠点相互の連携強化に資する交通体系の構築	1-1 拠点相互の公共交通利用者の増加	○		○		○	○	○	○													○			⇒	中心拠点及び地域拠点の交通結節点相互をバスで移動する利用者数	↗	⇒
	1-② 中心拠点の活性化を支援する交通体系の確立	1-2 中心拠点における鉄道・バス乗車人数の増加	○		○		○	○	○	○													○			⇒	中心拠点の交通結節点における鉄道・バスの日平均乗車人数	↗	⇒
	1-③ 集約型市街地形成を支援する交通体系の構築	1-3 地域拠点における鉄道・バス乗車人数の増加	○		○		○	○	○	○													○			⇒	地域拠点の交通結節点における鉄道・バスの日平均乗車人数	↗	⇒

「将来像1」の実現

「将来像1」の実現

<「将来像1」の実現により解決を図る課題※>

- <1>小牧市が目指す多極ネットワーク型コンパクトシティの形成に向けては、まちづくりに関する計画、観光振興等とも連携し、公共交通を軸とした公共交通ネットワークを構築することが必要です。
- <2>公共交通ネットワークの構築にあたっては、市民が望む市内医療施設等へのアクセス及び市内拠点間の連携に加え、名古屋市への行きやすさに配慮が必要です。
- <7>持続可能な公共交通として利用者の確保・維持を図るためには、各公共交通機関が果たすべき役割・機能を明確化した上で、交通事業者や小牧市が連携して機能に応じたサービスの改善・提供を検討する必要があります。
- <8>各拠点におけるバス路線相互の乗り継ぎ利便性を強化し、公共交通ネットワークとして機能した公共交通の構築が必要です。
- <10>こまき巡回バスの評価・検証は、個別路線としての見直しの必要性を把握するうえで必要な指標ですので、今後も継続的な実施は必要ですが、本計画に掲げる目標の達成状況を評価する指標として、鉄道や路線バス等を含めた公共交通ネットワークとしての目標値の設定が必要です。
- <11>公共交通の評価にあたっては、路線が経由する地域特性や利用特性を踏まえた評価指標・基準値及び見直し方針（確保・維持・改善）の設定が必要です。

※Ⅳ(P94～)参照

表Ⅶ-2-2 将来像、基本方針、目標、施策、事業、評価指標、課題の関係性

将来像	基本方針	目標	施策																							評価指標	目指す方向性	
			(1) 公共交通ネットワークの構築					(2) 交通結節機能の強化				(3) 公共交通の利用促進											(4) 持続可能な交通サービスの提供					
			事業 1-1	事業 1-2	事業 1-3	事業 1-4	事業 1-5	事業 2-1	事業 2-2	事業 2-3	事業 2-4	事業 3-1	事業 3-2	事業 3-3	事業 3-4	事業 3-5	事業 3-6	事業 3-7	事業 3-8	事業 3-9	事業 3-10	事業 3-11	事業 4-1	事業 4-2	事業 4-3			
2 持続可能な交通体系	2-① 自動車交通に偏りすぎない環境にやさしい交通体系の構築	2-1-1 公共交通の利用頻度の増加	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○				○			⇒ 公共交通（鉄道、路線バス、こまき巡回バス、タクシー）を月に1回以上の利用をする人の割合	↗	⇒
		2-1-2 通勤・通学目的での公共交通利用者割合の増加	○	○	○		○		○			○	○	○	○		○		○	○			○			⇒ 公共交通（鉄道、路線バス、こまき巡回バス）を通勤または通学目的で利用する人の割合	↗	⇒
	2-② 経済的に維持が可能で、安定的・持続的な交通サービスが提供できる交通体系の構築	2-2 市補助路線及びこまき巡回バスの収支率の改善	○																				○	○	○	⇒ 市補助路線及びこまき巡回バスの収支率	↗	⇒

「将来像2」の実現

「将来像2」の実現



＜「将来像2」の実現により解決を図る課題※＞

- ＜4＞こまき巡回バスの認知度は、高いものの利用していない市民が多い状況にあり、バスのダイヤやルート、料金、乗り継ぎに関する情報・案内等について、出前講座などを実施して周知することにより利用促進を図ることが必要です。
- ＜6＞こまき巡回バスのサービス提供にあたっては、適正な受益者負担に基づく料金設定や、福祉施策との調整を踏まえた料金割引制度の運用等の検討が必要です。
- ＜7＞持続可能な公共交通として利用者の確保・維持を図るためには、各公共交通機関が果たすべき役割・機能を明確化した上で、交通事業者や小牧市が連携して機能に応じたサービスの改善・提供を検討する必要があります。
- ＜9＞地域公共交通の活性化及び再生の推進に向けては、過度な自動車利用から公共交通利用への転換を促すため、企業や教育機関など対し、公共交通の利用に対するメリット等を周知するなど、公共交通利用に対する意識改革を進める必要があります。
- ＜10＞こまき巡回バスの評価・検証は、個別路線としての見直しの必要性を把握するうえで必要な指標ですので、今後も継続的な実施は必要ですが、本計画に掲げる目標の達成状況を評価する指標として、鉄道や路線バス等を含めた公共交通ネットワークとしての目標値の設定が必要です。
- ＜11＞公共交通の評価にあたっては、路線が経由する地域特性や利用特性を踏まえた評価指標・基準値及び見直し方針（確保・維持・改善）の設定が必要です。

表Ⅶ-2-3 将来像、基本方針、目標、施策、事業、評価指標、課題の関係性

将来像	基本方針	目標	施策																							評価指標	目指す方向性		
			(1) 公共交通ネットワークの構築					(2) 交通結節機能の強化				(3) 公共交通の利用促進											(4) 持続可能な交通サービスの提供						
			事業 1-1	事業 1-2	事業 1-3	事業 1-4	事業 1-5	事業 2-1	事業 2-2	事業 2-3	事業 2-4	事業 3-1	事業 3-2	事業 3-3	事業 3-4	事業 3-5	事業 3-6	事業 3-7	事業 3-8	事業 3-9	事業 3-10	事業 3-11	事業 4-1	事業 4-2	事業 4-3				
3 地域を支える交通体系	3-① 行政による必要最低限の交通サービスの提供	3-1 公共交通徒歩圏域人口カバー率の維持	○																							⇒	公共交通徒歩圏域人口カバー率	↗	⇒
	3-② 高齢者や障がい者等の移動制約者を含む全ての人が利用しやすい交通体系の構築	3-2 高齢者や障がい者等の公共交通に対する不満足度の改善						○	○	○	○	○	○				○									⇒	高齢者及び障がい者等の公共交通に対する不満足度	↘	⇒

⇒「将来像3」の実現

＜「将来像3」の実現により解決を図る課題＞

＜3＞多様化する市民ニーズに対応するためには、高齢者人口の増加や公共交通の乗降状況を考慮したバリアフリー車両の導入、利用者の歩行圏域や地域住民意向を考慮したバス停設置等、必要に応じたサービスの展開が必要です。

＜10＞こまき巡回バスの評価・検証は、個別路線としての見直しの必要性を把握するうえで必要な指標ですので、今後も継続的な実施は必要ですが、本計画に掲げる目標の達成状況を評価する指標として、鉄道や路線バス等を含めた公共交通ネットワークとしての目標値の設定が必要です。

表Ⅶ-2-4 将来像、基本方針、目標、施策、事業、評価指標、課題の関係性

将来像	基本方針	目標	施策																							評価指標	目指す方向性
			(1) 公共交通ネットワークの構築					(2) 交通結節機能の強化				(3) 公共交通の利用促進											(4) 持続可能な交通サービスの提供				
			事業 1-1	事業 1-2	事業 1-3	事業 1-4	事業 1-5	事業 2-1	事業 2-2	事業 2-3	事業 2-4	事業 3-1	事業 3-2	事業 3-3	事業 3-4	事業 3-5	事業 3-6	事業 3-7	事業 3-8	事業 3-9	事業 3-10	事業 3-11	事業 4-1	事業 4-2	事業 4-3		
4 交流を促す交通体系	4-① 周辺都市と連携する交通体系の構築	4-1-1 市外への乗り継ぎ利用者のバスに対する不満足度の改善	○		○	○	○	○	○	○	○	○														⇒ 鉄道または高速バスへ乗り継ぐバス利用者のバスに対する不満足度	↓ ⇒
		4-1-2 小牧市内の各拠点から名古屋市への移動時間の短縮	○		○		○		○																	⇒ 小牧市内の各拠点から名古屋駅への移動時間	↓ ⇒
	4-② 観光需要にも対応した交通サービスの提供	4-2 観光施設の最寄り駅・最寄りバス停の乗車人数の増加	○																		○	○				⇒ 主要観光施設の最寄り駅・最寄りバス停の日平均乗車人数	↑ ⇒

「将来像4」の実現

＜「将来像4」の実現により解決を図る課題＞

＜1＞小牧市が目指す多極ネットワーク型コンパクトシティの形成に向けては、まちづくりに関する計画、観光振興等とも連携し、公共交通を軸とした公共交通ネットワークを構築することが必要です。

＜2＞公共交通ネットワークの構築にあたっては、市民が望む市内医療施設等へのアクセス及び市内拠点間の連携に加え、名古屋市への行きやすさに配慮が必要です。

＜5＞市外からの来訪者には、移動交通の便利さや案内表示のわかりやすさが求められており、利用しやすい交通機関等の環境充実やわかりやすい案内・情報の提供が必要です。

※Ⅳ(P94～)参照

表Ⅶ-2-5 将来像、基本方針、目標、施策、事業の関係性（将来像1～4のまとめ）

将来像	基本方針	目標	施策																							
			(1) 公共交通ネットワークの構築					(2) 交通結節機能の強化				(3) 公共交通の利用促進											(4) 持続可能な交通サービスの提供			
			事業 1-1	事業 1-2	事業 1-3	事業 1-4	事業 1-5	事業 2-1	事業 2-2	事業 2-3	事業 2-4	事業 3-1	事業 3-2	事業 3-3	事業 3-4	事業 3-5	事業 3-6	事業 3-7	事業 3-8	事業 3-9	事業 3-10	事業 3-11	事業 4-1	事業 4-2	事業 4-3	
1 活力あるまちづくりを支える交通体系	1-❶	1-1	○		○		○	○	○	○	○												○			
	1-❷	1-2	○		○		○	○	○	○	○												○			
	1-❸	1-3	○		○		○	○	○	○	○												○			
2 持続可能な交通体系	2-❶	2-1-1	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○			○			
		2-1-2	○	○	○		○		○			○	○	○	○		○		○	○			○			
	2-❷	2-2	○																				○	○	○	
3 地域を支える交通体系	3-❶	3-1	○																							
	3-❷	3-2						○	○	○	○	○	○					○								
4 交流を促す交通体系	4-❶	4-1-1	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○													
		4-1-2	○		○		○		○																	
	4-❷	4-2	○																		○	○				

3. 各事業の実施主体とスケジュールの整理

4つの施策に対応した各事業について、その実施主体とスケジュールを整理します。

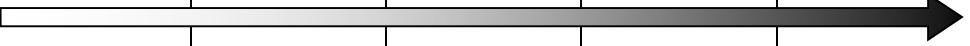
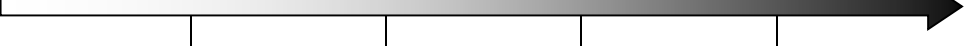
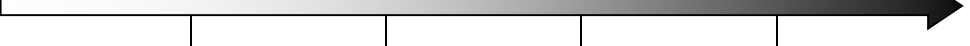
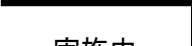
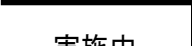
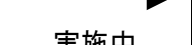
〈施策１〉公共交通ネットワークの構築

実施する事業	実施主体	事業スケジュール						備考
		現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度	
１－１ 路線の役割や交通サービス確保の考え方に 基づく運行の実施	名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、 小牧市	実施中	継続実施					
１－２ こまき巡回バスの平日用、土日祝日用ダイヤ の設定	小牧市	－	検討・実施					
１－３ 各鉄道駅へのアクセス利便性の向上	名鉄バス、あおい交通、小牧市	実施中	改善検討・実施					
１－４ 隣接市町コミュニティバスとの連携した運行※	犬山市、豊山町、小牧市	実施中	改善検討・実施					※隣接市町コミュニティバスの小牧市内 への新規乗り入れにあたっては、乗り 入れ路線を運行する自治体との調整を 図る
１－５ 名鉄小牧線の利便性向上	小牧市	実施中	継続実施					

〈施策２〉交通結節機能の強化

実施する事業	実施主体	事業スケジュール						備考
		現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度	
２－１ 小牧市民病院、桃花台センター及び中央道桃花台 バス停前ロータリーのバス停の集約化	名鉄バス、あおい交通、小牧市	－	検討・実施					【小牧市民病院】平成３２年度整備予定
２－２ 交通結節点での乗り継ぎを考慮したダイヤ設定	名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、 小牧市	実施中	改善検討・実施					
２－３ 交通結節点での待合環境の充実	小牧市	実施中	継続実施					【小牧市民病院】平成３２年度整備予定
２－４ 交通結節点での乗り継ぎに関する不安の解消	小牧市	実施中	継続実施					

〈施策３〉公共交通の利用促進

実施する事業	実施主体	事業スケジュール						備考
		現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度	
３－１ 公共交通マップや時刻表による情報提供	小牧市	 実施中	 拡大検討・実施					【実施中】公共交通マップの拡大版の配布
３－２ 多様なツールによる情報提供	小牧市	 実施中	 拡大検討・実施					【実施中】インターネット上での乗り換え案内サービス
３－３ モビリティ・マネジメント	小牧市	 実施中	 拡大検討・実施					【実施中】特定地域の住民を対象としたバスの乗り方教室、地域や市民団体の会合での出前講座、スタンプラリー
３－４ 地域や学校との連携	名鉄バス、あおい交通、小牧市	 実施中	 拡大検討・実施					【実施中】バス車内における園児の絵画展、児童や生徒の絵画のラッピングバスの運行、市民団体等の活動との連携
３－５ 交通事業者との連携	名鉄バス、あおい交通、小牧タクシー、名鉄西部交通、小牧市	 実施中	 拡大検討・実施					【実施中】イベントでの車両展示等の啓発活動、バスやタクシーの乗り方教室
３－６ 未利用者へのＰＲ	小牧市	－	 検討・実施					
３－７ 鉄道駅のバリアフリー化	名古屋鉄道	 実施中	 継続実施					【小牧口駅】平成３０年度整備予定
３－８ 駅前広場及び自転車等駐車場の整備	小牧市	 実施中	 継続実施					【小牧口駅】平成３１年度整備予定
３－９ 交通系ＩＣカード利用環境の整備	名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧市	 実施中	 拡大検討・実施					【整備済】名鉄小牧線、名鉄バス路線バス
３－１０ 観光振興にかかるＰＲ	小牧市	－	 検討・実施					
３－１１ 観光施設との連携	小牧市	－	 検討・実施					

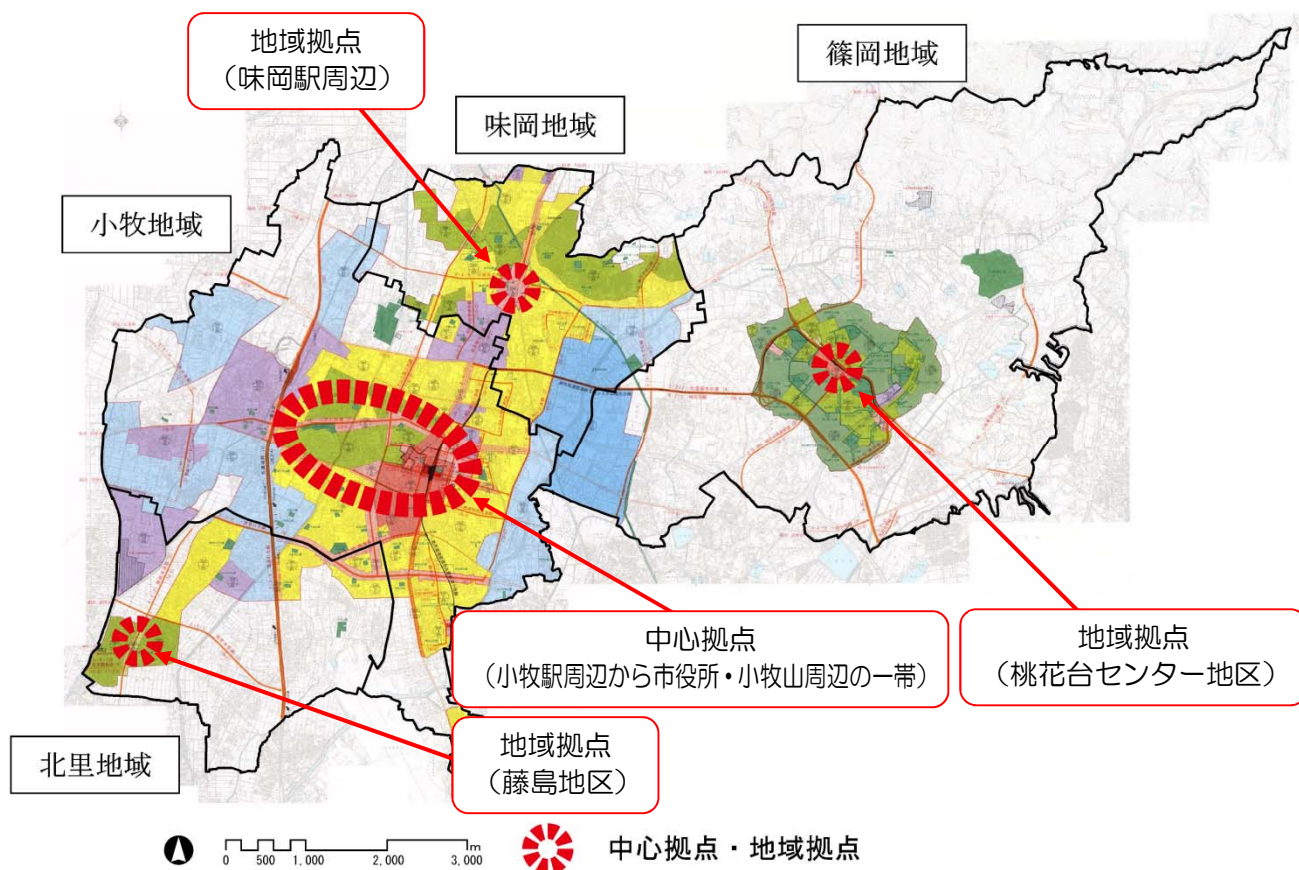
〈施策４〉持続可能な交通サービスの提供

実施する事業	実施主体	事業スケジュール						備考
		現況	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度	平成３３年度	平成３４年度	
４－１ 公共交通ネットワークの見直しの仕組みに基づく対応策等の実施	名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧タクシー、名鉄西部交通、小牧市	－	 実施					
４－２ 運賃体系のあり方の検討	名古屋鉄道、名鉄バス、あおい交通、小牧タクシー、名鉄西部交通、小牧市	－	 検討・実施					
４－３ こまき巡回バスの収入源の確保	小牧市	 実施中	 拡大検討・実施					【実施中】バスの車体広告

4. 拠点別の将来像

小牧市都市計画マスタープランにおいては、中心拠点、地域拠点を中心に日常生活圏が形成されているものと想定し、本市を4つの地域に区分しています。ここでは、4つの施策を踏まえ、拠点別に事業を整理し、今後目指すべき将来像を整理します。

図Ⅶ-4-1 地域区分図



(資料：小牧市都市計画マスタープラン)

①中心拠点（小牧駅周辺から市役所・小牧山周辺の一帯）

＜地域のまちづくり目標＞

～小牧の玄関にふさわしい魅力を備え、豊かで快適な暮らしのできるまち～

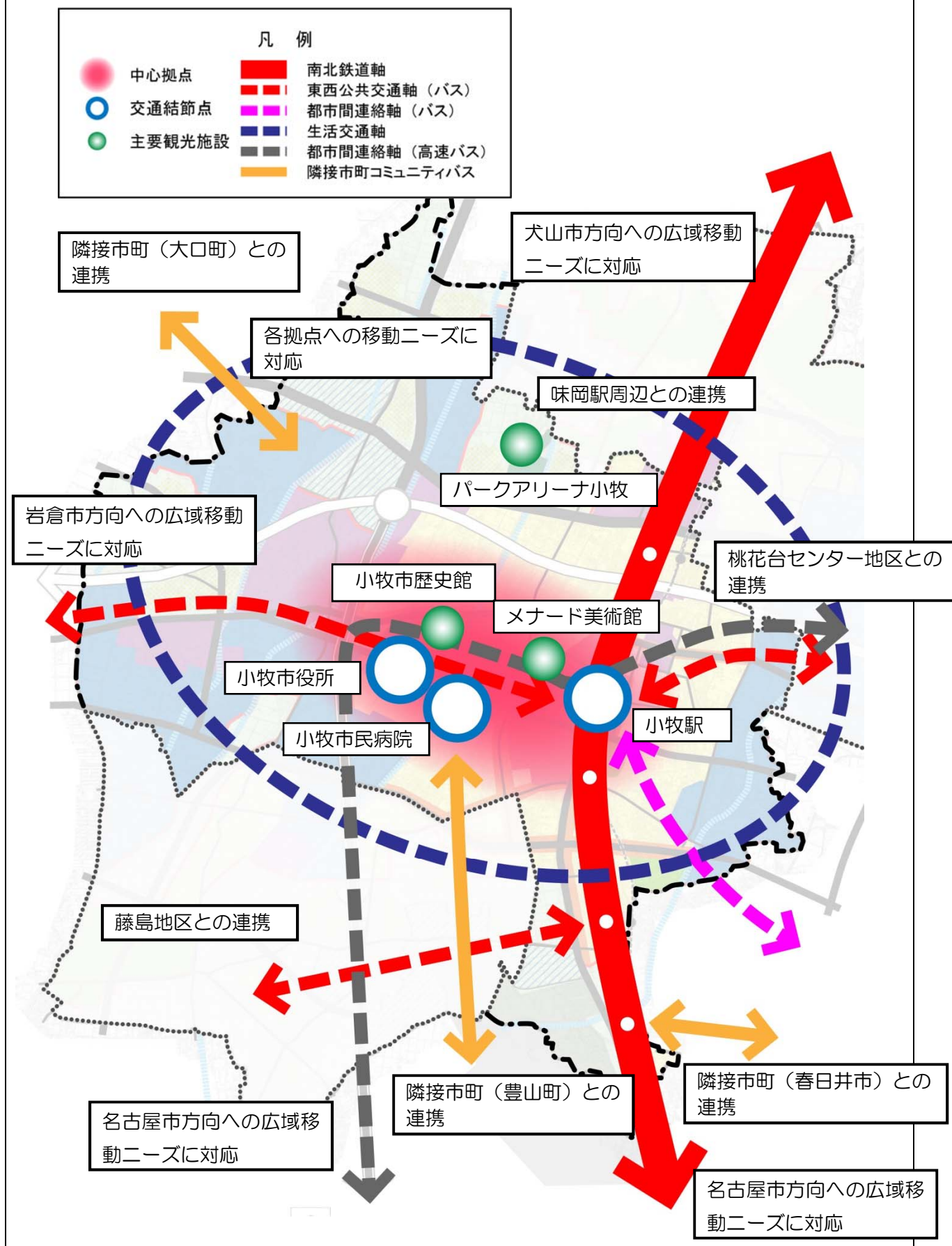
本地域では、小牧駅周辺において多様な都市機能集積や都市基盤の充実を図るとともに新たな活力の受け皿となる産業候補ゾーン（I.C周辺産業ゾーン）における工業系市街地の形成を図るなど、本市の玄関にふさわしい魅力あるまちを目指すとともに、快適な移動環境の創出や生活基盤の改善、本地域ならではの小牧山や河川、緑地といった自然環境を活かしたまちづくりを進めることで、高齢者をはじめ誰もがふれあいながら、豊かで快適な暮らしを営むことができるまちを目指します。

（出典：小牧市都市計画マスタープラン）

上記まちづくりの目標を踏まえながら、以下に示す事業を実施します。

- 多様な公共交通のニーズに対応するため、路線の役割や交通サービス確保の考え方に基づくサービス水準での運行を実施する。**（事業１－１）**
- 広域移動ニーズに対応するため、鉄道駅へのアクセス利便性の向上に向けたルートの見直しや鉄道との乗り継ぎに考慮したダイヤを設定する。**（事業１－３）**
- 小牧市内と隣接市町間の移動ニーズに対応するため、路線バスやこまき巡回バスと隣接市町コミュニティバスが連携し合うルートやダイヤを設定する。**（事業１－４）**
- 拠点間連携や、名古屋市・犬山市方向への都市間移動ニーズに対応するため、名鉄小牧線について、全線複線化、小牧駅以北の増便、高架化事業の推進等の検討、及び平安通駅以南延伸の働きかけを長期的な視点から継続的に実施する。**（事業１－５）**
- 乗り継ぎをより円滑にするため、小牧市民病院、桃花台センター、中央道桃花台バス停前ロータリーについて、交通結節点として乗り入れ路線のバス停位置及びルートを変更し、集約化する。**（事業２－１）**
- 乗り継ぎをより円滑にするため、各交通結節点において、路線間の乗り継ぎに考慮したダイヤを設定する。**（事業２－２）**
- 乗り継ぎの負担を減らすため、各交通結節点において、最寄りの商業施設や公共施設との連携、及び上屋やベンチ等の整備により、バスやタクシー及びその他送迎車両の待合環境の充実を図る。**（事業２－３）**
- 乗り継ぎの負担を減らすため、各交通結節点において、乗継案内を掲載した総合案内板の設置、乗り継ぎ情報の提供、タクシー乗り場案内板の設置、タクシーの配車依頼先の情報提供等を実施する。**（事業２－４）**
- 高齢者や障がい者等の移動制約者にとっても利用しやすい公共交通とするため、対象駅についてバリアフリー化を実施する。**（事業３－７）**
- より使いやすい鉄道駅とするため、駅前広場、駐車場、自転車等駐車場等の環境を整備する。**（事業３－８）**

中心拠点（小牧駅周辺から市役所・小牧山周辺の一帯）



②地域拠点（味岡駅周辺）

＜地域のまちづくり目標＞

～安全で快適な生活利便性の向上と魅力と誇りを持ち続けることができるまち～

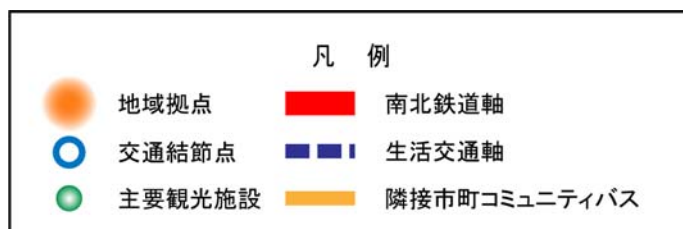
本地域では、味岡駅周辺における地域拠点の形成や身近な生活圏の維持を図るとともに、広く分布する住宅地や集落地とこれら地域拠点等とを結ぶ自転車・歩行者ネットワークの形成など、過度に自動車に依存せず、身近な生活圏の中で安全で快適な暮らしを営むことができる生活利便性が確保されたまちを目指します。

また、本地域には豊かな自然資源や貴重な歴史資源が多くみられ、地域住民もこれら資源に誇りを持っていることから、今後のまちづくりを展開するにあたっては、これら地域の資源を保全・活用することにより魅力あるまちを目指します。

（出典：小牧市都市計画マスタープラン）

上記まちづくりの目標を踏まえながら、以下に示す事業を実施します。

- 多様な公共交通のニーズに対応するため、路線の役割や交通サービス確保の考え方にに基づくサービス水準での運行を実施する。**（事業１－１）**
- 広域移動ニーズに対応するため、鉄道駅へのアクセス利便性の向上に向けたルートの見直しや鉄道との乗り継ぎに考慮したダイヤを設定する。**（事業１－３）**
- 小牧市内と隣接市町間の移動ニーズに対応するため、路線バスやこまき巡回バスと隣接市町コミュニティバスが連携し合うルートやダイヤを設定する。**（事業１－４）**
- 拠点間連携や、名古屋市・犬山市方向への都市間移動ニーズに対応するため、名鉄小牧線について、全線複線化、小牧駅以北の増便、高架化事業の推進等の検討、及び平安通駅以南延伸の働きかけを長期的な視点から継続的に実施する。**（事業１－５）**
- 乗り継ぎをより円滑にするため、各交通結節点において、路線間の乗り継ぎに考慮したダイヤを設定する。**（事業２－２）**
- 乗り継ぎの負担を減らすため、各交通結節点において、最寄りの商業施設や公共施設との連携、及び上屋やベンチ等の整備により、バスやタクシー及びその他送迎車両の待合環境の充実を図る。**（事業２－３）**
- 乗り継ぎの負担を減らすため、各交通結節点において、乗継案内を掲載した総合案内板の設置、乗り継ぎ情報の提供、タクシー乗り場案内板の設置、タクシーの配車依頼先の情報提供等を実施する。**（事業２－４）**
- 高齢者や障がい者等の移動制約者にとっても利用しやすい公共交通とするため、対象駅についてバリアフリー化を実施する。**（事業３－７）**
- より使いやすい鉄道駅とするため、駅前広場、駐車場、自転車等駐車場等の環境を整備する。**（事業３－８）**



③地域拠点（桃花台センター地区）

＜地域のまちづくり目標＞

～都市と自然が共生し、豊かなコミュニティと新たな活力を育むまち～

本地域では、住民参加によるまちづくりの中で桃花台ニュータウンにおける良好な居住環境を維持・保全するとともに、その周辺の農村集落においては、居住環境の改善や地域住民の暮らしを支える日常的に必要な機能の確保とコミュニティの維持を図るなど、暮らしやすく豊かなコミュニティを育む、みどり豊かなまちを目指します。

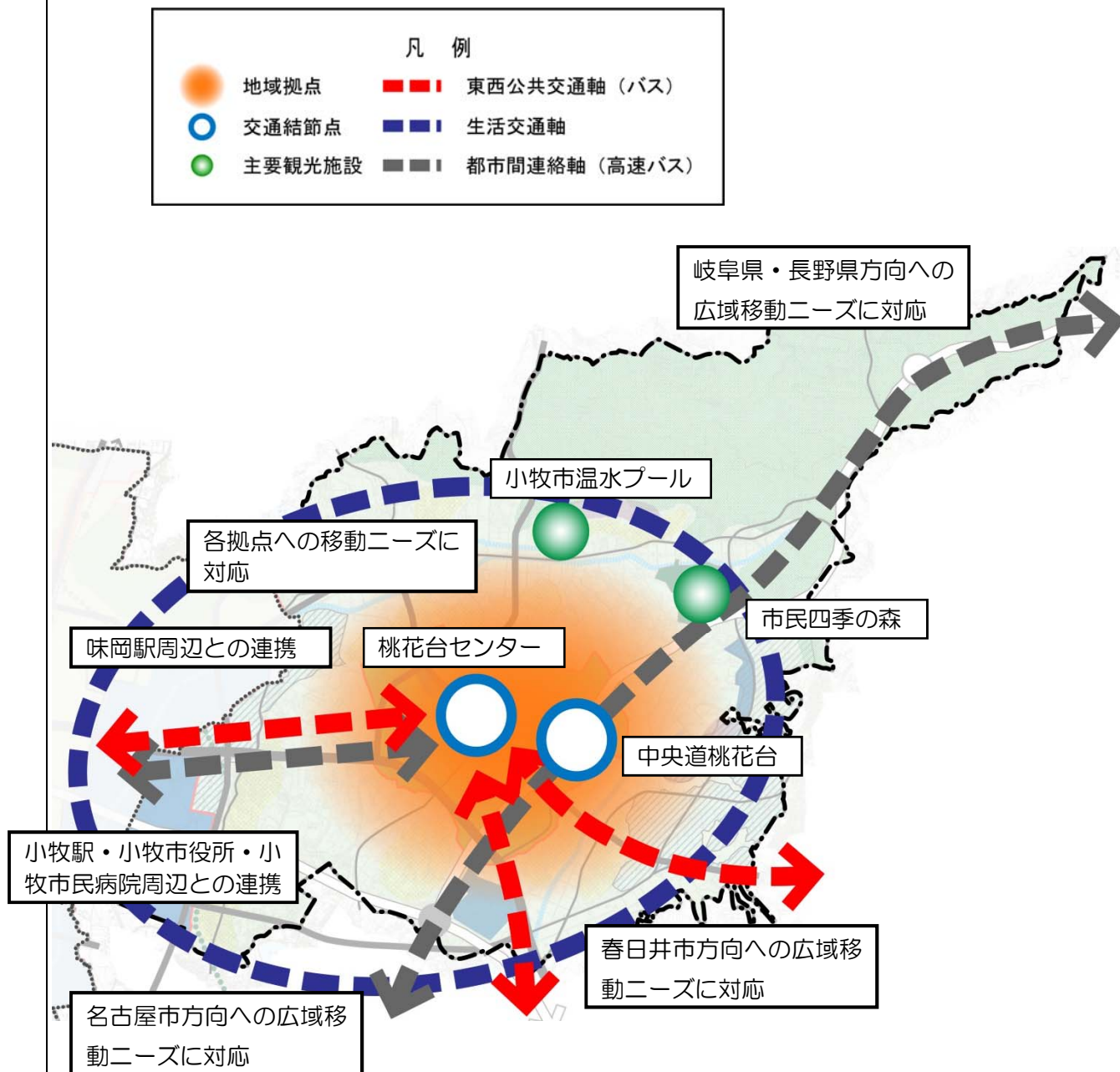
また、新たな活力の受け皿となる産業候補ゾーン（研究開発・工業ゾーン）における工業系市街地の形成を図るなど、地域が有する魅力的な資源を活用した活力を育むまちを目指します。

（出典：小牧市都市計画マスタープラン）

上記まちづくりの目標を踏まえながら、以下に示す事業を実施します。

- 乗り継ぎをより円滑にするため、小牧市民病院、桃花台センター、中央道桃花台バス停前ロータリーについて、交通結節点として乗り入れ路線のバス停位置及びルートを変更し、集約化する。（事業2-1）
- 乗り継ぎをより円滑にするため、各交通結節点において、路線間の乗り継ぎに考慮したダイヤを設定する。（事業2-2）
- 乗り継ぎの負担を減らすため、各交通結節点において、最寄りの商業施設や公共施設との連携、及び上屋やベンチ等の整備により、バスやタクシー及びその他送迎車両の待合環境の充実を図る。（事業2-3）
- 乗り継ぎの負担を減らすため、各交通結節点において、乗継案内を掲載した総合案内板の設置、乗り継ぎ情報の提供、タクシー乗り場案内板の設置、タクシーの配車依頼先の情報提供等を実施する。（事業2-4）

地域拠点（桃花台センター地区）



④地域拠点（藤島地区）

＜地域のまちづくり目標＞

～快適に移動できる交通環境や活力基盤が整い、

ふれあいを育むとともに安全で暮らしやすいまち～

本地域では、安全な道路空間の確保や公共交通網等の改善を進めるとともに、新たな活力の受け皿となる産業候補ゾーン（空港周辺産業ゾーン）における工業系市街地の形成を図るなど、快適に移動できる交通環境と活力基盤の整ったまちを目指します。

また、地域住民の交流機会や日常的に必要な機能を確保するため、藤島地区への地域拠点の充実・育成を図り、河川を活かした憩いの場を充実させるなど、住民間のふれあいを育むとともに安全で暮らしやすいまちを目指します。

（出典：小牧市都市計画マスタープラン）

上記まちづくりの目標を踏まえながら、以下に示す事業を実施します。

- 小牧市内と隣接市町間の移動ニーズに対応するため、路線バスやこまき巡回バスと隣接市町コミュニティバスが連携し合うルートやダイヤを設定する。（事業１－４）
- 乗り継ぎをより円滑にするため、各交通結節点において、路線間の乗り継ぎに考慮したダイヤを設定する。（事業２－２）
- 乗り継ぎの負担を減らすため、各交通結節点において、最寄りの商業施設や公共施設との連携、及び上屋やベンチ等の整備により、バスやタクシー及びその他送迎車両の待合環境の充実を図る。（事業２－３）
- 乗り継ぎの負担を減らすため、各交通結節点において、乗継案内を掲載した総合案内板の設置、乗り継ぎ情報の提供、タクシー乗り場案内板の設置、タクシーの配車依頼先の情報提供等を実施する。（事業２－４）

地域拠点（藤島地区）

